

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2018. 4. 11 NO. 220

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



介護保険 区独自の支援策拡充を

杉並区の介護保険料基準月額の推移

第1期 (H12 ~14)	第2期 (H15 ~17)	第3期 (H18 ~20)	第4期 (H21 ~23)	第5期 (H24 ~26)	第6期 (H27 ~29)	第7期 (H30 ~32)
2940円	3000円	4200円	4000円	5200円	5700円	6200円

※基準月額

第1期~3期 本人が区民税非課税で他の世帯員が区民税課税

第4期~ 本人が区民税非課税で他の世帯員が区民税課税であり、
本人の合計所得額と課税年金収入額の合計が80万を超える方

日本共産党杉並区議団は、区議会第1回定例会で、介護保険制度改定に伴う影響について、区の認識を質しました。

介護保険料 今回もまた値上げ

第7期（H30～32年度）の改定で、杉並区の介護保険料の基準月額は、5700円から6200円に引き上げられました。介護保険制度がスタートしたH12年の2940円と比較すると2倍以上の値上げです。改定のために保険料負担は増え続け、高齢者の負担限界をはるかに超えています。

国に対し、国庫負担割合を抜本的に引き上げるよう求めるとともに、区独自に保険料軽減のために一般財源からの繰入を検討すべきと求めました。

区は、生計困難者への負担軽減策は継続するが、国は一般財源からの繰入は適当でないとの見解を示しており、区としても同様の判断をしていると答えました。

介護報酬引き下げの影響は深刻 介護現場の実態把握を

この間の介護報酬引き下げにより、区内の特養ホームでは、事業者が運営に支障をきたし、利用者の食費・居住費等を引き上げるなどの事態が発生しています。世田谷区では、介護事業者への実態調査を実施し、介護現場の状況を把握しています。区としても、実態調査を行うとともに、介護報酬引き下げの影響を緩和すべく、区独自に介護従事者の処遇改善策を検討すべきと求めました。

さらに、区内の介護事業者から寄せられている深刻な職員不足の実態を紹介し、東京都の介護人材確保・育成・定着支援策の新規事業の活用や、区として、介護職員確保や定着支援策を拡充するよう求めました。

区は、実態調査や区独自の処遇改善策を行う考えはないと消極的な姿勢でしたが、介護人材の確保については深刻な状況と捉えており、都の人材確保に関する事業も活用し、区としても力を入れていきたいと答弁しました。

介護の取り上げ許さない

今回の改定では、利用料3割負担の導入、介護認定率抑制による給付削減等も計画され、介護現場には重大な影響が及びます。

党区議団は、制度の改悪により、必要な介護サービスが受けられなくなる等の事態を発生させないために、区が独自の支援策を拡充するよう求め、全力をあげます。

区長の公用車私的使用問題 党区議団の追及翌日、言いわけ答弁

マスコミ各社が報道

党区議団の独自調査と予算特別委員会（3月6日）での追及により、明らかとなった田中区長の公用車の私的使用問題。昨年5月、他区の都議会議員選挙予定候補者の選挙応援に公用車を使って参加していたというもので、多くのマスコミに報道されました。

舛添前都知事の公用車私的使用問題以降、国民の厳しい目が向けられており、問題を知った区民からも「第二の舛添だ」等、怒りの声が寄せられています。

時代錯誤の区長のご感想

予算特別委員会の質疑の場で、区は公用車の使用実態の

毎日新聞

3月7日付け



朝日新聞 3月8日付け



3月10日付け
しんぶん赤旗



東京新聞
3月10日付け



産経新聞 3月8日付け

調査を拒否したものの、翌日の委員会冒頭には、慌てて答弁を補足。選挙応援に公用車を使用していたことは事実としながら、公務との関わりがあったなどと言いつけ答弁に終始しました。

舛添前都知事の辞任を受けた後も、公用車の私的使用を続ける田中区長の時代錯誤の感覚は、首長としての姿勢を欠くものです。引き続き、実態解明に力をつくします。

区長・区議補選で勝利を 杉並後援会バス旅行108名参加

区議団、原田都議らによる
区政私物化追及の寸劇



4月8～9日、日本共産党杉並後援会の房総小湊温泉一泊バス旅行が行われました。

5名の区議会議員と野垣あきこ区議補選予定候補、原田あきら都議、各区議地域の後援会員総勢108名が参加。成田山新勝寺、笠森観音などを散策。夕食会では参加者が出し物を披露。交流を深め、区長・区議補選に向けて、勝利の決意を固めました。

安倍内閣は退陣を！暴走区政の転換を！ 野垣あきこ区議補選予定候補とともに訴え



6日朝 荻窪駅北西口での宣伝

森友公文書改ざんや自衛隊の日報隠ぺい、裁量労働制のデータねつ造、学校教育への不当な介入...。国政を私物化し、民主主義を破壊する安倍政治に国民の怒りが沸騰しています。区政でも、田中区長の強権的な区政運営によるまち壊し、私物化に多くの区民が怒りの声をあげています。世論を大きく広げて、国政でも区政でも、民意を反映する新しい政治を切り拓いていくために、全力で頑張ります。